

タヤケランド新町小【青梅市】

| 活動場所 | 学校内 | 学校外 |
|-----------|-----------|----------|
| | ○ | — |
| 開催日数 | 32日／年間 | |
| 参加人数 | 約28人／1日平均 | |
| 活動の特徴 | 自由活動型 | プログラム活動型 |
| | ○ | ○ |
| 学習活動の特徴 | 自主学習 | 学習プログラム |
| | ○ | — |
| 学童クラブとの連携 | 校内交流型 | |

■主な活動場所

青梅市立新町小学校の体育館、校庭

■開催日

毎週水曜日

■参加対象

開催校に在籍する児童

■申込み手続き

- 希望者は、参加申込書を放課後子ども教室に提出
- 参加申込後、出席確認カードを交付
- 児童参加時には、保護者の参加確認印が押印された出席確認カードを提出することが条件

活動紹介

タヤケランド新町小は、平成29年6月より活動を開始している教室です。

【活動内容】

自主学習／折り紙・お絵かき等の文科系プログラム／ボール遊び・縄跳び・バドミントン等の運動系プログラム／カードゲーム など

…生活廃材を使用した「牛乳パックのルービックキューブ」や身近な材料を使用した「松ぼっくりを使ったクリスマスの飾りづくり」など楽しめる工作活動を実施しています。

また、令和6年度は特別企画として、立川市を拠点とするプロバスケットボールチーム『立川ダイス』に御協力をいただき、バスケットボール体験会を実施しました。



コーディネーターや地域の方々などの参加について

- 採用・募集 必要に応じ、市広報等で募集し、見学会、面接を経て採用。ボランティアは市窓口、放課後子ども教室にて随時受付。
- 配置人数 コーディネーター兼協働活動支援員1名、協働活動支援員1名、協働活動サポーター6名の配置。
- 運営体制 コーディネーターがプログラムの企画・立案を行い、協働活動支援員を中心に教室を運営している。

青梅市の取組

■全教室数

16教室（東小を除く市内全小学校で実施）

■事業目的

地域社会において、心豊かで健やかな子どもたちをはぐくむ環境づくりおよび子どもたちの安全で安心な活動拠点作りの推進を図ることを目的とする。

■事業の成果等

参加する児童に対し様々な体験の場を与えることができています。